

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年3月31日

南信州地域振興局

提出区分	実績						
整理番号	1	課題区分	C				
実施機関	南信州地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	南信州の魅力発見事業			電話	0265-53-0431		
				E-mail	minamichi-shokan@pref.nagano.lg.jp		
事業概要等	目的 (目指す姿)	○南信州に点在する魅力ある観光素材を掘り起こし、それらの素材を活かしたプレミアム感のあるモデルコースを造成し、南信州地域への誘客促進を図る。					
	現状と課題	○南信州地域における観光客の7割は中京、東海方面を中心とした県外客であり、全体の8割は日帰りとなっており、通過型観光地となっている。 ○観光の素材としては、先人から受け継がれてきた多様な民俗芸能や小規模ながら魅力的な資源が多数、点在している。					
	内容 (変更後の内容)	○プレミアム感の高い観光素材を掘り起こすためのワークショップを開催 (北部・飯田市、西南部・飯田市の2箇所・2回)					
	事業期間	平成29年5月			～	平成30年3月	
	成果目標	○ワークショップ参加者数:100名(2会場累計)					
事業費等	事業費	830,000 円				(単位:円)	
	節区分	主な内容	当初計画額 a	変更(最終)計画額 b	実績額 c	差引 b-c	
	13	委託費	830,000	830,000	830,000	0	
						0	
						0	
						0	
						0	
計		830,000	830,000	830,000	0		
事業実績・成果	事業実績		事業の成果			評価	
	○ワークショップ参加者数:86名(2会場累計) ・北部・飯田市:H29.8.24(三和観光農園)、 H29.9.7(とよテラス) ・西南部・飯田市:H29.8.28(月川温泉郷パークランド)、 H29.9.8(阿南少年自然の家) ○専門家セミナー参加者:26名(2会場累計) ・第1回:H29.8.28(飯田市鼎公民館) ・第2回:H29.8.29(下條村村民センター)		○モデルコース造成のための観光素材(延べ606素材)の掘り起こしのできた【観光素材の一例】 ・つたの滝(根羽村) ・治部坂高原スノーシュー体験(阿智村) ・小笠原書院と紅葉(飯田市) ・味噌仕込み体験(飯田市) ・農園毎に楽しめるシードル(松川町) ・復刻たかきび饅頭(売木村)			○ 期待以上 ● 期待どおり ○ やや下回る ○ 期待以下	
今後の方向性	○造成したモデルコース(パンフレット等)を観光誘客イベントにおける商品として活用し、旅行会社等を通じたPR、モニターツアー及び各種観光イベント等を通じた観光誘客に取り組む。 ○今回、掘り起こした観光素材を「地域連携DMO」候補法人に提供するなど素材を観光企画に活用していく(市町村における着地型観光プランの造成に活用)。						